

けいあい

第 9 号

平成20年7月15日
甲斐市立 敷島 中学校
発行責任者 長田 和人

まもなく、長かった一学期も終わり、いよいよ夏休みが始まります。夏休みは、7月19日(土)から8月25日(月)までという長い期間ですので、だらけてしまうと、取り戻すのに日数がかかります。各学年の生徒の実態に応じて有意義で、一生に一度しかない「夏休み」にして下さい。「この時こんなことをした」「こんな経験をした」という思い出づくりをして欲しいと思います。また、くれぐれも、『怪我』『事故』『問題行動』等のないように、お家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。



しかる材料でなく、励ます材料として
通信表は、このようにみてください

7月18日(金)の終業式には、今学期の学習の成果をまとめた通信表をお渡しいたします。「通信表」は、学校での学習や活動の様子を、保護者の皆様にお知らせするとともに、生徒たちが更に進んで努力し、向上することを目的に作られていますので、ご家庭でもどうかそのように役立てていただきたいと思います。

(1) 評価は、成績だけではありません。

評価は、成績だけでなく、学習態度・作品・実技・提出物・宿題・忘れ物など教科の特色と共に、様々な観点からつけられます。とりわけ、学習態度は、これからの学力向上に深くつながるものです。授業中、悪ふざけやおしゃべりをしていないか、進んで発表することができるか、宿題などの提出状況はどうか、などにも関心を持っていただきたいと思います。

(2) 特別活動の記録・生活の様子にも注意して下さい。

通信表というと、とかく教科の評価だけを重視する傾向がみられますが、特別活動や生活の様子などの所見欄も是非大事に見ていただきたいと思います。生徒会での活動の様子、学級の係、生活の様子などは、社会性や自主性を育てることに大きなかわりがあります。優れた社会性、自主性は、学力の向上と深くつながっているのです。

(3) 他と比較するのではなく、本人がどれだけ成長したかを見守ってやって下さい。

兄弟やよその子と比較して、「〇〇さんを見習いなさい」などと言うことが多くあります。この言葉は生徒の心を傷つけることが多く、励ましにならないことが少なくありません。劣等感をあおるのではなく、本人の「まえ」と比べて、その上下の原因を考えてみるようにすることが大事です。

(4) しかる材料でなく、励ます資料にして下さい。

生徒一人ひとり、それぞれの能力・特性に違いがあります。教科の好き嫌いもはっきりしています。どの教科も良くあって欲しい訳ですが、比較的良い教科を手がかりに、励まし、意欲づけることを考えてみて下さい。「やればできる」という自信が、不得意教科の克服の力になります。

(5) 通信表の終わりのページに「家庭から一言」の欄があります。ここは家庭と担任とを繋ぐコミュニケーションの欄です。一言で結構ですから是非感想をお書き下さい。

【ちよつと一言】

子どもが大人になるために親は「手を出さない」、だけど「心はそらさない」。この難しさは、保護者の皆様は経験なさったと思います。代わりにやってあげた方が早いし、その場は何とか取り繕えます。これではいけないと子どもに任せ、失敗したとき「ほら、やっぱり駄目だったね」とも言ってしまいがちです。子どもが少なく、手をかけてやる余裕がある分、今の子どもたちは自立・自律する機会を奪われているとも言えるのかも知れません。子どもはだれも「愛されたい。認められたい」という欲求をもっています。家庭こそそれを一番満たしてくれ、疲れた心をいやす安らぎの場でもあります。しかし、つながりの深さゆえ、子どもを苦しめ、ゆがめる場ともなっているのです。子どもたちは多くの場面で挫折を味わっているはずで、しかし、その体験が必ずしも失敗を乗り越えて、新しい力を獲得する契機にもなっていません。失敗を冷笑し、子どもの勇気を見ようとしない態度ではなく、励まし見守る視線が大事なのではないのでしょうか。

◎2学期の始業式は、8月26日(火)です。元気に登校して来て下さいネ!

頑張った敷島中の生徒たち!

第54回全日本中学通信陸上競技大会山梨県大会兼第63回国民体育大会予選会

H20. 7. 5~6 小瀬陸上競技場

7月5、6日の両日に渡り、小瀬陸上競技場において、全日本中学通信陸上競技大会山梨県大会が開催されました。関東大会への出場（各種目の1位）と全国大会への出場（各種目で定められた記録を突破する）を目指して努力をしてきましたが、今大会では決めることができず、悔しい思いをしました。次の県総体が最後のチャンスになるので、鍛え直して再挑戦します。

b y 佐久間

【男子】

(1年) 100m 6位 淀川剣矢 12.99
4×100mR4位 小島一樹, 淀川剣矢, 三森優輝, 城之内龍也 52.24
(3年) 100m 4位 清水琢矢 12.16
(共通) 200m 4位 清水琢矢 24.23
3000m 6位 渡邊 匠 10:00.90
110mH 5位 小尾純志 16.86
4種競技 3位 小尾純志 1815

【女子】

(1年) 100m 3位 中込祐佳 13.89
走幅跳 3位 遠藤紗希 4m35
(2年) 100m 8位 広瀬 萌 14.11
(共通) 100m 3位 勝俣那々 13.47
200m 3位 西村真央 27.04
4×100mR5位 広瀬萌, 勝俣那々, 古屋早紀, 西村真央 52.66

県剣道選手権大会

b y 雨宮

7月5日(土) 小瀬スポーツ公園武道館において、県剣道選手権大会が開かれました。

【男子】

1回戦 対河口湖北中 5-0 勝
2回戦 対甲府西中 2-2(本数5-4) 勝
3回戦 対山梨南中 2-3 負

※ 男子は中巨摩総体に続き、一本によって勝敗が分かれる試合でした。徐々にチームとして一本に対する意識が高くなってきているので、県総体に向けて更に一本にこだわった稽古を重ねていきたいと思えます。

【女子】

1回戦 対 浅川中 2-3 負

※ 女子は団体戦5人中3人しかいないのでとても厳しい試合でした。結果としては負けてしまいましたが、一人ひとりの気持ちが前に出た良い試合でした。県総体に向けて、更に気持ちでは絶対に負けないように頑張りたいと思えます。

県ソフトテニス選手権大会

b y 西山

7月5日(土) 石和中央テニスコートにおいて県ソフトテニス選手権大会が開かれました。選手たちは暑い中、とても頑張っていました。納得のいく結果ではなかったようですが、この悔しさを“バネ”に県総合体育大会では頑張ってもらいたいです。

堀江、田辺 組 2回戦敗退 , 八代、瀧澤 組 3回戦敗退